

5章2節22 家庭基礎「食生活 衣生活領域」

田尻美千子

教科：[家庭] / 科目名：[家庭基礎] / [1] 学年対象・[2] 単位	
出題する考査	[3] 学期 [学年末] 考査
該当する単元等	食生活領域 衣生活領域
出題意図 (レベル)	(1) Eレベル 多文化を意識した視点に基づき他者へ伝える (2) Eレベル 環境に配慮した衣生活の取組を他者へ伝える
<p>【B】 冬休み課題の Forms 投稿に関する問題です。</p> <p>(1) バングラデシュ料理では、さまざまなスパイスを使用し、希望する人は手指食にもチャレンジしました。「文化を深く理解するための調理実習」として学校 HP で紹介しようと思います。スパイスの種類や食べ方の特徴などを含め、具体的に記述してください。</p> <p>(2) 冬休みに取り組んだ「ウールのセーター手洗い」を、4月から一人暮らしする先輩が「やってみたい」という気持ちになるように紹介してください。やってみたいと思うためには、洗剤の種類や洗い方、干し方は必要ですね。</p>	
採点基準 (配点)	<p>【B】</p> <p>(1) 計12点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スパイス/食べ方/記述分量 ・日本料理との比較がある ・文化の視点がある <p>(2) 計16点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中性洗剤/ぬるま湯/つかみ洗い・押し洗い/日陰平干し/記述分量 ・洗濯機/クリーニングとの比較がある ・環境への配慮の記述がある
備考	<p>【生徒解答例】</p> <p>(ア) 食べる時は、右手を使い素手で食べます。それによって五感が働き、指から伝わる食べものの手触り、弾力、あたたかさが伝わり、よりその料理を楽しむことができます。</p> <p>(イ) まず、ぬるま湯に中性洗剤を入れます。セーターに直接かけません。洗う前にセーターの形、サイズを確認しておきます。乾かす時、元の形・サイズに戻せるようにするためです。洗う時は、こすらず、そっと上から押すように洗います。お湯の温度が変わる縮みやすくなるので、温度も一定に保つことがポイントです。干す時は、形・サイズを整え、太めのハンガーにかけ、日陰で干します。楽しいから、ぜひやってください。</p>